

愛知県立大学

共生・多様性・越境性に基づくアジア共同体の展望

実施期間：2014年4月~7月

第1回(4月10日)

- ・樋口浩造(愛知県立大学日本文化学部教授)
- 「近現代日本の『アジア』認識とアジア共同体」

第2回(4月17日)

- ・黄東蘭(愛知県立大学外国語学部教授)
- 「歴史教科書にみる日中の相互認識—アジア共同体に向けて—」

第3回(4月24日)

- ・中西千香(愛知県立大学外国語学部准教授) (※1)
- 「文化の相互理解とアジア共同体—『第三の場所(3rd place)』を求めて—」

第4回(5月8日) (※2)

- ・工藤貴正(愛知県立大学外国語学部教授)
- 「民族的アイデンティティとアジア共同体—越境する漢民族アイデンティティにみる文化・政治・国家—」

第5回(5月15日)

- ・徐鼎昌(台北駐日経済文化代表処政治部次長)
- 「アジアの多国間外交・地域協力とアジア共同体」

第6回(5月22日)

- ・樋泉克夫(愛知大学現代中国学部教授)
- 「ASEANの軌跡から考えるアジア共同体—統合への道と問題点—」

第7回(5月29日)

- ・加藤史朗(愛知県立大学外国語学部名誉教授)
- 「ロシアとアジア共同体—『ユーラシア帝国』ロシアの成立から学ぶ—」

第8回(6月5日)

・草野昭一(愛知県立大学外国語学部教授)
「日本の対新興国戦略とアジア共同体」

第9回(6月12日)

・諏訪一幸(静岡県立大学国際関係学部教授)
「中国の周辺諸国交とアジア共同体」

第10回(6月19日)

・福田保(東洋英和女学院大学国際社会学部専任講師)
「安全保障協力からみたアジア共同体」

第11回(6月26日)

・大島一二(桃山学院大学経済学部教授)
「アジアにおける食料貿易とアジア共同体」

第12回(7月3日)

・西野真由(愛知県立大学准教授)
「アジアの『和食』とアジア共同体」

第13回(7月10日)

・長瀬誠(東アジア総合研究所副所長、愛知大学講師)
「環境問題と環境協力からみたアジア共同体」

第14回(7月17日)

・佐藤洋治(ワンアジア財団理事長)
「アジア共同体の創成をめざして」

第15回(7月24日)

・まとめ(日程調整日を兼ねる、鈴木隆・愛知県立大学外国語学部准教授)
「まとめ(前期授業の総括)」は、愛知県立大学外国語学部シラバス作成の様式に基づく

※1、※2

3回目の授業について、次年度(申請予定)は、月田尚美・愛知県立大学外国語学部教授が、同様のテーマで担当する予定。同様に、4回目についても、次年度は、川尻文彦・愛知県立大学外国語学部准教授が、同様の内容で講演を行う。

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。